

五日市社協だより 2022年夏号

発行：五日市学区社会福祉協議会

地域の連帯と発展に寄与するための基盤を作ります！

地区社会福祉協議会に求められる主な役割は、地域の連帯と発展に寄与することです。連帯感のある五日市学区を推進するために、五日市学区社会福祉協議会では、主催事業を定期的に行って地域住民の繋がりや、生活に役立つ情報等を提供してまいります。また、学区内の各団体と連携する事業では、機能的・効果的な連携となるよう取り組み、地域全体の発展と安心安全な地域づくりに励みます。現在、各団体と連携した新たな事業が始まっており、今後の取り組みへの期待感も増すばかりです。

世界的名著である「自助論」へは、「頭を使い熱心に実践することが成功の秘訣」とあります。実践することを強く意識して、様々な活動を通して、連帯と発展するための基盤作りを進めてまいります。

本号では、現在の取り組みを紹介させて頂きまして、五日市学区社会福祉協議会の取り組みへのご理解とご支援を頂きますと幸いに存じます。

五日市学区社会福祉協議会 会長 平岡 尚



五日市学区社会福祉協議会・主催事業

▶五日市まめな会

毎回、約30～50名以上の方が集う、演芸等の娯楽を楽しむ会です。会場の都合上、現在は概ね82歳以上の方が対象です。



▶認知症を理解する会

認知症と診断されても困らない社会が理想です。認知症や認知症を取り巻く環境づくりの理解を目的に、福山平成大学で開催される認知症の会をオンライン受信して開催しています。



▶五日市学区出前講座

地域住民の生活に関わる事項を話題とする集会です。広島市役所や公的な機関と、五日市学区社会福祉協議会からの情報提供等を講座とする、学びを主とする会です。



▶敬老会

概ね81歳以上の方を対象とした、長寿をお祝いする会です。本年は五日市公民館の耐震工事終了後の開催予定です。

▶ふれあい配食事業

「まごころ会」による高齢者へのお弁当配布事業です。(五日市公民館の耐震工事に伴い休止中)



福祉事業所によるパン販売も恒例となっております

地域団体とともに、お互い様の地域づくりを推進します！

▶高齢者地域支え合い事業(事業者名:ごえん会)

連携団体:町内会連合会・民生委員児童委員協議会・地域包括支援センター

地域全体で高齢者を見守り・支え合う地域づくりを推進しております。「地域から孤立してしまうかもしれない」と不安を感じる人は一定数います。例えば、高齢者の一人暮らし世帯では42.5%の方が不安を感じておられるというデータが、広島市高齢者施策推進プランに示されています。多くの方が抱える不安の解消という目的を、各団体でしっかりと共有して取り組みます。

ごえん会では、毎月の運営会議と、警察署や消費生活センター等から講師を招いた研修会を、見守りをしてくれる方(気くばりさん)を対象に定期的開催するなど、支え合う地域づくりの実効性を高められる取り組みを続けています。



▶避難行動要支援者の個別避難計画の作成

連携団体:町内会連合会・民生委員児童委員協議会・地域包括支援センター
自主防災会連合会(五日市学区内防災士5名を含む)

災害時に自ら避難することが困難な高齢者などの避難行動支援の取り組みです。2018年の倉敷市真備町の豪雨では、亡くなられた方のうち8割以上が要支援者でした。避難行動要支援者については、個別避難計画を作成することが市町村の努力義務とされていますが、多くの地区で個別避難計画の作成に着手されていないのが現状です。五日市学区では、各団体の連携により、災害危険区域に居住し、家族等による支援を受けられない方の個別避難計画の作成を進めてまいります。

また、広島市が防災活動の担い手を育成するために「防災士(民間資格)」を養成していますが、五日市学区に在住されている防災士は現在5名です。今後、防災士の方たちと各団体の連携による防災活動を企画・実施することにより、地域のつながり強化と地域防災力の向上を目指します。

ごえん会への入会や、防災士となって地域の防災活動を一緒に企画される方を募集していますので、下記へお問合せください！

～スタッフからのメッセージ～

五日市学区の皆様こんにちは。

私たち五日市学区社会福祉協議会では、皆様が快適にお過ごしいただくためにいろいろな施策や行事を行っています。感染予防を行って行事にご参加いただき、地域の皆様の交流親睦の場としていただきますよう皆様のご参加をお待ちしています。

渡邊マサコ

2022年秋号からは、五日市学区内で活動されているサロンを紹介します！



五日市学区社会福祉協議会
会長 平岡 尚

082-576-3972

090-5267-7500

itsukaichi.syakyou@gmail.com